

2011年度 な～に谷っ戸ん田 第11回目

田の草取り、捕植、苗箱洗い

とき： 平成 23年6月18日(土) 9:30 - 17:30 頃
ところ： 谷っ戸ん田、田奈農協裏のテツさんの田んぼ、谷っ戸ん田小屋前
天気： 曇り のち 雨
参加者： 久保、松本夫妻、霧生、磯、石田(午前)、佐々木妻 + 優聖(午前)、坂本(午前)、福井 + 瑞季(午前)、丸山(霧生友人 午後)、園主(午後) (大人 11名、子供 2名)

テツさんから補植を手伝って欲しいとの申し出を受ける。本日の作業予定を次のように設定。

- (1)谷っ戸ん田の草取り。モチ苗部を中心に、手作業で実施。
- (2)テツさん田んぼの補植手伝い。
- (3)苗箱洗い(約300枚)。テツさんが洗浄用機械と洗浄用水槽を用意してくれている。
- (4)畑の草取り。

補植までを午前中に終らせる、という目標設定で作業スタート。

午前

1. 谷っ戸ん田の草取り 9:30 - 11:00

田車なし。手作業で草取りを行う。田んぼは水がいっぱいに張ってある状態。水温は低くひんやりしている。モチ苗の結着は思ったよりもよい、と石田さん。
ウルチも順調に育っている(ように思う)が、なん本かの苗に黄色く斑点がでてるのが気になる。

この斑点は石田さんによると次の通り。

- ・これは稲水象虫(イネミズゾウムシ)の被害らしい。この辺の人はズイムシとかツトムシとか言っている。(注)
- ・この時期の稲水象虫の被害はそう怖いものではない。草取り最中に見付けたらつぶすぐらいの駆除方法でよし。
- ・稲水象虫は発生時期が2回あり、2回目の7月末ぐらいに発生するやつらは恐しい。

参考 <http://tutinokai.exblog.jp/6546045> 7月末に出てくるやつらはがっ食いして越冬するんですね。

前回は指導されたが、田の草取りの要点は「あんまり丁寧にやらず、テキトーに広く浅く全体を終らせる」こと。こんだけ広い面積をとにかく終わらせなくてはならない。丁寧に局所集中して半分しか終わらなかった、ではNG。多少手抜きでもいいから全体を終らせること。取った田の草は踏んづけて田んぼに沈め肥やしにすべし。

モチ田中心に谷っ戸ん田全体の草取りを行うが、ウルチ田の方は時間切れになってしまい、3割ぐらい取り切れなかった。次週追加実施。

軽く休憩。休憩時に坂本さんからおみやげ(というか還暦のお祝い品)をいただきました。福井さん、佐々木さんからおやついただきました。ありがとうございます。

注1: ズイムシ、ツトムシはゾウムシとは別の害虫のようです。磯の聞き間違いかもれません。

2. テツさん田んぼの補植手伝い 11:30 -12:30

田奈農協裏のテツさん田んぼに移動。移動には松本さん車、霧生さん車2台を使う。

補植苗はあらかじめテツさんが運んである。

手分けして2枚の田んぼの補植を完了。頼まれた分は完了したつもりだったが、後でテツさんに聞いたところ田んぼは4枚あるとのこと。つまり2枚やり残している。次週追加実施。

谷っ戸ん田への撤収時、霧生号にちょっとしたトラブル。佐々木さんちのおでかけバッグを車で踏ん付けてしまったのでした。怪我はありませんでしたが優聖の水筒が破損。

みなさん、外作業時の荷物の置き場所には注意しましょう、車のドライバーは発信時に注意しましょう。

お昼

石田さんがお弁当調達を引き受けてくれました。大盛り弁当ごちそうさまです。

食事後、田車と刈払い機を谷っ戸ん田の会で保有することについてみんなで話合いました。

午後

3. 苗箱洗い 14:00 -17:00

テツさんから機械操作方法と作業段取りの説明。

作業員は、テツさん含め7名。この人数で苗箱320枚をやっつける。

要員配置は、苗箱のセットに1名、苗箱洗い機に1名、洗浄水槽(仕上洗い)に3名、洗浄後の苗箱片付けに3名。

みんなで黙々と洗う。水産加工品の工場みたい。

途中から雨。雨のなか、かっぱを着て黙々と洗う。

機械があるならちょちょいのちょいだ、と安易に考えていました。苗箱大変です。

苗箱は、洗浄後型を揃え、10枚セットで紐でゆわえておく。

15:30頃、約半分をやっつけたあたりで休憩。

作業に慣れてきたおかげで前半戦より多少効率が上がり17:00ごろ作業完了。

機械と作業箱を清掃しました。

4. 畑の草取り

これは今日はできませんでした。次週追加実施。

その他

- ・谷っ戸ん田奥に和久さんの新田を確認。1畝ぐらいのかわいい田んぼで、田植済みでした。
- ・石田さんから「上農は草を見ずして草を取り、中農は草を見て草を取り、下農は草を見て草を取らず」という言葉を教えていただきました。上農の極意として、雑草がでるかでないかぐらいの時期に雑草対策(としての

- 中耕など)をやるのだ、との意味。なるほど。Web で調べると二宮尊徳のコトバとあるのだが本当ですかね。
- ・坂本さんが、九州ご実家からの持ち込み品として田植時に使う紐を持ってきてくれました。苗を植える間隔で赤い印が打ってあります。ありがとうございます。
 - ・同じく坂本さん実家の品として、一本田車も持って来れそうとのことでした。送料等について会計担当と相談したいです。
 - ・田車や刈払い機を所有について久保さんからテツさんに相談したところテツさんの小屋で保管して下さることです。とりあえず直近に必要な田車の購入について検討進めることとしました。
 - ・テツさんがハウスで作っていたニンニクが収穫されておりました。希望者に格安で分けていただきました。
 - ・19:30 ごろ、久保さんから谷っ戸ん田で蛸観賞をしているとのメールが ML に入りました。

・次回持ち越しとなった作業は次の通りです。

- (1)谷っ戸ん田の草取り。ウルチ田が不十分な出来で終わっています。
- (2)テツさん田んぼの補植手伝い。田んぼ 2 枚分が手つかずで終わっています。補植用の苗は田んぼに残っています。テツさんには来週やると約束しています。
- (3)畑の草取り。先週、今週と放置しており雑草天国になっています。また、石田さんからは 6 月中にサツマイモを補植するのがよいと言われていました。

17:30 ごろ本日の活動終了。次回は 6/25、9:30 谷っ戸ん田集合。

以上

報告者：磯